

H I V・エイズに関する研修会

エイズ治療の進歩により、H I V感染者が通常の社会生活を送れるようになる一方で、長期療養を必要とするエイズ患者が増えています。慢性疾患のひとつとして、エイズ患者の療養生活を地域で支えるために、医療・保健・福祉関係者の連携が必要となっています。ぜひ多くの関係者の方々の参加をお待ちしています。

1. 日 時 令和元年 12 月 21 日 (土)
14 時 00 分~15 時 30 分
2. 場 所 南和歌山医療センター 地域医療研修センター
田辺市たきない町 27-1
3. 対 象 医療機関、保健・福祉関係業務従事者
4. 講 演
☆和歌山県における HIV 感染症の現状
和歌山県立医科大学医学部血液内科学講座 教授 園木 孝志 氏
☆中核拠点病院での HIV 感染者の看護
和歌山県立医科大学附属病院 看護師 高木 良 氏
5. 申込方法 氏名、所属（職種）、連絡先を記入し、FAX にて下記
までお申し込みください。締め切り 12/13 (金)
6. 申込・問合先 和歌山県庁 健康推進課 感染症対策班
<TEL>073-441-2643 <FAX>073-428-2325

この研修会は下記研究事業の協力により実施しています。
厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」
分担研究「近畿ブロックの HIV 医療体制整備」
研究分担者 渡邊 大 (国立病院機構大阪医療センター)
研究協力者 園木孝志 (和歌山県立医科大学附属病院)